


「愛知県その道の達人」派遣事業 実施報告書

達人 名	加藤 常德 先生 （ロボットの達人）
実 施 校	大府市立東山小学校
実 施 日	平成20年11月7日（金曜日）
実 施 学 級	5年1・2組（46人）
授業の実際	<div> <ol style="list-style-type: none"> 1 達人の紹介 2 ロボットについての話 <ul style="list-style-type: none"> ・ ロボットの歴史 ・ ロボットの種類とその役割 ・ ロボットとの共生社会について等 3 質疑応答 4 ロボット（よりそい ifbot、Hello Kitty ROBO、PLEO）体験 5 ロボットづくりに対する達人の思い <ul style="list-style-type: none"> ・ 今後、どのようなロボットをつくっていききたいか等 ・ 日本人の人口が減った時のロボットの役割について </div> 
児童の感想	<ul style="list-style-type: none"> ・ 演奏するロボット、工業用ロボットしか頭になかったが、災害用ロボットやコミュニケーションロボットがいろいろな場所で活躍していることを知り、感動しました。ロボットと共に生きる社会は、毎日が楽しいと思います。 ・ ぼくは、達人の話を聞いて、大きな夢を持ちました。将来僕も達人のように物づくりをしていきたいです。 ・ ロボット（ifbot）のおかげで家族が仲良く過ごせるなんて素晴らしいと思います。私もおばあちゃんたちに買ってあげられるようになりたいです。 ・ ロボットの歴史を聞いて「なるほど」と思いました。こんなロボットを作ろうと考えるなんて、すごいなと思いました。
教師の感想	<ul style="list-style-type: none"> ・ トヨタ工場やトヨタ会館で働くロボットや演奏するロボットを見学しました。今回は、ifbot のようなコミュニケーションのできるロボットが社会で活躍し始めていることを実際に知る機会を得て、とてもよかったと思います。